

第 88 号

2014 年 1 月

ラルーラ通信

<発行>
中部学院大学
子ども家庭支援センター
〒504-0837 岐阜県
各務原市那加甥田町30-1
Tel.058-375-3605
fax058-375-3609



お正月のあそびに想う

—昔と今のこども—

中部学院大学子ども学部 教授
伊藤 祐子

新年明けましておめでとうございます。

本年も、どうぞ、よろしくお願いします。

お正月の私の子ども時代を思い出しますと、“正月の遊び”というものがありました。外遊びでは、凧上げや羽子板に代表され、部屋の中の遊びでは、カルタ、すごろく、福笑い等は、幼児から小学生の頃、お正月で集まったイトコ達に近所の子も一緒になって群れて遊びました。

あの時代、お正月には大人達もカルタ会をするという風習があり、私も母親に連れられて百人一首の数十人が集まる大カルタ会に参加し、火鉢程度の暖房の中、甘酒をすすったことは忘れられない思い出です。そんな大人の遊びの影響を受けてか、小学校の高学年の頃には、冬休み、春休みには友達の家が多い時は8~9人位集まって、百人一首のカルタ取りを繰り返し遊びました。歌の意味もあまりよく分からないけど、それぞれに好きな歌があって、上の句が詠まれ始めると、いち早く誰よりもその歌の札を取らねばと、競い合ったものです。

こうして群れて繋がるあそびは、子供が子供らしく育つために、かけがえのない生活でもありました。そして、大人に混じって参加する時は、親の友達付き合いの中に入れてもらえたような気がして、嬉しかったものです。

他方、男の子達には、近所の寄り合いに未だ歳のいかにいううちから、親代わりになって参加する等、大人の生活への参加が用意されていたようです。地域の仕事の話等で、聞いていても分からないことが結構あるけれど、親は、我が子のいわば社会勉強の場として送り出していたということをイトコ達から聞いたものです。私の夫も、父親の体が弱かったせいもあるが、中学時代からよく行かされたと言っていました。また、家にお嫁さんを貰うと、近所や知り合いの人に対しては、夫の母親が付き添って、仲間入りがうまくできるように紹介をするなどの役割もあったということです。このような話は、かれこれ二分の一世紀ほど前のことです。

今は、このようないわゆるネットワークの中での子育てや仲間入りへの風習が無くなってしまって、それだけ子育て、子育てが難しくなっているのでしょうか。

時代が大きく変わり、地域で子どもの遊ぶ姿が影を潜めてしまった今、幼稚園や保育園、児童館、小学校等、子ども集団が形成される場において、かつての地域でのあそびの伝承の役割が担われるようになってきています。幸い幼稚園や保育園では、年間行事を取り入れた季節感のある保育が伝統的に引き継がれてきており、保育の計画に生かされていることは、大切な観点だと思えます。

そんな折、この2月中旬から、保育所や幼稚園実習に参加する学生に事前学習として「凧づくり」の課題を取り入れました。実習の本番に向けては、それぞれが季節を考えてあそびの計画を立てるようになっていきます。さて、学生達はどのようなあそびを考えているのでしょうか。楽しみなことです！



お正月遊び・伝承遊びを 楽しみましょう！



お正月遊びといえば羽根つきや凧揚げ・カルタ取りなどいろいろ思い浮かびます。お正月遊びや伝承遊びは遊び込む程更に面白くなり、パパやママ、おじいちゃんおばあちゃんから教えてもらう遊びは格別です。

そこでいくつか選んでみました。さて、どれにチャレンジしましょうか？

「コマ回し」



ひもで回すコマ回しに挑戦してみませんか？「ちょっと難しい」からこそ回せた時の喜びもひとしおです。ひもがうまく巻けるようになれば3歳児でも回せるようになります。大人も結構楽しめますし腕の見せ所です。また、乳児さんはラ・ルーラでお馴染みの折り紙のコマでの遊びはいかがでしょう。たくさん作って一斉に回すととても綺麗ですよ。



「お手玉」

お手玉は、歌に合わせて投げあげたり捕ったり遊び方は地域によっても様々です。ポンと投げて捕るだけでも相手が大好きなパパやママなら更に大喜び！またお手玉をままごとのお皿に乗せたらごっこ遊びのおもちゃにもなり応用範囲も広いです。

「凧あげ」

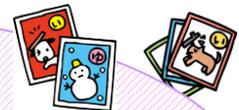
本格的な凧揚げは難しくても、スーパーのレジ袋にひもをつけるだけでも子どもが持って走れば風をはらむ感触が楽しめます。



「カルタとり」



いろはカルタをはじめ、この頃は小さなお子さんでも楽しめるカルタも多く見られます。ラ・ルーラでは毎年手作りの「絵カードカルタ」で遊んでいます。「絵カードカルタ」は台紙に身近な広告の切り抜きなどを貼ったもの。お子さんの興味に合わせて作りましょう。作り方はラ・ルーラホームページまで！



1月21日(火)「風の子」公演

毎年恒例となっています「風の子」公演を今年も行います。毎回乳幼児でも飽きることなく見入ってしまう内容です。ぜひどうぞ！ お問い合わせはラ・ルーラまで。

「ばらりっとせ」 おもな内容
昔あそび（お手玉・まりつき・なわとび・竹馬・傘まわし）
わらべうた・子守り歌・影絵あそび・郡上踊り
おはなし 岐阜の民話より



「みんなで遊ぼう！」

1・2月の企画



1月11日(土) 11:00~

お正月遊び

1月にはいろいろなお正月遊びを楽しめます。カルタ取り・羽根つき・コマ回し・福笑いなど、いろいろなコーナーを設けます。年齢や興味・関心に応じて好きな遊びを楽しんでください。絵カード(カルタ)や羽根つきセット製作コーナーも設けます。



2月1日(土) 11:00~

節分の豆まき



ラ・ルーラ毎年の恒例行事の豆まきです。怖がりながらも果敢に鬼に向かう可愛い子どもたち。今年も親子で一緒に楽しみましょう。

鬼のお面を作ったり、豆まき用の升を作ったりしてから学生が扮した鬼が登場!! カラーボールを投げて鬼をやっつけます。

* 準備がありますので事前申し込みをお願いしています。

チアリーダーと一緒に dancing!!



中部学院大学チアリーダークラブ「Red Babys」の学生が「みんなで踊ろうダンシング」を企画しました。

カラフルなポンポンを持って踊ってみませんか?

2月下旬の土曜日を予定しています。ママも一緒に踊りましょう。親子一緒ですから参加の年齢制限はありません。詳細は後日ラ・ルーラ内に掲示します。電話でのお問い合わせも受け付けています。お気軽にどうぞ。(電話058-383-3065)

ラ・ルーラ季節たより

「親子で見つける小さな自然Ⅱ」

正月7日は、五節句のひとつ人日(じんじつ)。この日に無病息災を祈って、七草がゆを食べると、その年は病気にならず健康に過ごせると言われています。春の七草「せり・なすな・ごぎょう・はこべ・ほとけのざ・なすな・すすしろ」を摘みにでかけ、七草粥を作ってみませんか?七草全てを見つけることは難しいですが、なすな・はこべ・すすな・すすしろは比較的簡単に見つけられますよ。

「なすな」はペンペン草のこと。
今の時期は葉だけ
地面に広がってピタッと
くっついてます。



すすしろ(たいこん)と
すすな(かぶ)は
一番身近にある七草です。



＜ラ・ルーラ開設日＞火・水・木・金・土曜日（時間 10:00～16:00）

催しがあるときも ラ・ルーラ内では自由に遊べます。



2月の予定

日	月	火	水	木	金	土
						1 みんなで遊ぼ！ 11:00～12:00
2 休み	3 休み	4 おはなし広場 11:00～11:30	5	6 11:00～ お母さんのための リフレッシュ講座	7	8
9 休み	10 休み	11 休み	12 げんきサロン 11:00～12:00	13	14 11:00～ 移動図書館 (読み聞かせ)	15
16 休み	17 休み	18	19 にこにこ広場 11:00～12:00	20	21 12:50～ ランチタイム コンサート	22
23 休み	24 休み	25 12:50～ ランチタイム コンサート	26	27 赤ちゃんサロン 11:00～12:00	28 12月の誕生会 11:00～11:30	29

*毎日 11 時頃にお話しの時間があります。

*各サロン・子育て実践プログラム等、ラ・ルーラ利用料(保険料)にてご利用いただけます。
尚、各行事は定員 15～20 組、準備のため事前参加申込みが必要です。

電話：058-375-3605 FAX：058-375-3609

2月の行事 各サロンの内容紹介

1日 みんなで遊ぼ！ 節分の豆まき
学生サークルによる遊びの企画です。(担当サークル：ラ・ルーラファクトリー)

4日 おはなし広場 絵本・エプロンシアター・ペープサート・パネルシアターなど
様々なお話の世界を楽しめます。

6日 お母さんのためのリフレッシュ講座 スクラップブック

12日 げんきサロン (2～3歳児対象) なわとび遊び・はご板製作

19日 にこにこ広場 (1歳児対象) 親子ふれあい遊び(広いホールで動き回って遊びます。)

14日 移動図書館・読み聞かせ 図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせ

12・21・25日 ランチタイムコンサート 吹奏楽部員(学生)による ミニコンサート

27日 赤ちゃんサロン (0歳児対象) 親子ふれあい遊び & 交流

28日 誕生会 2月生まれのお友達を みんなで祝います。

